



クリスマスをおしる本

『クリスマスにはおひげがいっぱい!?』 ㊦ ㊧

ロジャー・デュボアザン／作 今江祥智／訳 遠藤育枝／訳 BL 出版

クリスマスともなれば サンタクロースが いっせいに ^{とお}通りにくりだします。いっせいに——ですって？ おや、サンタさんって そんなにいるの？ひとりじゃなかったの？

どこにいても ^{あか ぶんく}赤い服をきた にせものサンタ ばかりなので、ほんとのサンタさんが おこっています。「にせものサンタをとちめてやるぞ」というと、にせものたちの うそっぱちの ヒゲを むしりとりはじめました。

『さみしがりやのサンタさん』 ㊦ ㊧

内田麟太郎／作 沢田としき／絵 岩崎書店

せかいじゅうの こどもたちに プレゼントを くばって いえにかえてきた サンタさん。こどもたちの えがおが うかんでくるのに なぜか さみしくて なみだが こぼれました。そのとき、「あけてくれー」と そとから おおごえが きこえました。サンタさんが げんかんの とびらを あけると、おおおとこが とびこんできました。

🔔 クリスマスのおはなし 🔔

『どうぶつたちのクリスマスツリー』

ジャン・ウォール／さく レナード・ワイスガード／え こみやゆう／やく 好学社 ㊦

『クリスマスマーケットのふしぎなよる』 たなか鮎子／作 講談社 ㊦ ㊧

『メリークリスマスー世界の子どもクリスマスー』

R.B.ウィルソン／文 市川里美／画 さくまゆみこ／訳 BL 出版 ㊦

『テオのふしぎなクリスマス』

キャサリン・ランデル／文 エミリー・サットン／絵 越智典子／訳 ゴブリン書房 ㊦ ㊧

* ㊦, ㊧は、本が ある としょかんです。

いわつきとしょかん 2019.12月発行

